

お客さま情報の紛失に関する報道について

平成 23 年 6 月 13 日

お客さま各位

永和信用金庫
理事長 小林 泰

23年6月10日（金）当金庫ホームページにおきまして、お客さま情報の紛失及び漏えいについて、お詫びとご報告の文書を掲載するとともに、マスコミ各社にニュースリリース致しました。

しかしながら、毎日新聞朝刊及びwebサイトにおきまして以下の通り事実と異なった報道が行われており、お客さまのご心配を助長する内容となっております。

ここに改めて、掲載記事の修正のご報告をさせていただきます。

なお、本件に関して、現在記録内容が流布する事実は認められません。また、問題となる事象も認められていないことから、現段階ではお客さま情報が他に漏えいしている可能性は極めて低いものと考えております。

記

- ・毎日新聞朝刊（23年6月11日発行 大阪版 23面）
- ・毎日新聞webサイト

（事実と異なる箇所）

「永和信用金庫（本店・大阪市浪速区）は10日、顧客の氏名や預金残高などの情報約10万件が入った…」

「本店の男性職員（48）が先月18日、09、10年度の顧客の預金残高などが入ったデータを…」

以上のような報道がなされましたが、一時紛失したUSBメモリーの中に預金残高が入っているという事実はございません。

以 上